

ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる



まきのはら



9 | 20 日号

2006年(平成18年) vol.21



特集 ○10月1日から
市役所の組織が変わります
○路線バスを考えよう

Photo: 蒼山保育園 栗拾い

より効率的に、より便利に

市役所の組織が 変わります

10月1日
から

なぜ「変える」のか

牧之原市は、昨年10月に合併してもうすぐ1年になります。

この間、市では「市民のための市役所」を業務指針に掲げ、市民サービスに努めてきました。また、重要な施策や当面の課題に対して速やかに対応できるよう、今年4月に市役所組織の一部を改編しました。今後は、第1次総合計画や行政改革大綱を策定し、新たな牧之原市づくりに取り組んでいきます。

そのためには、より効率的で簡素な行政組織にしていかなければなりません。しかし、現在の牧之原市の行政組織（機構）には課題があり、組織改革を行う必要があります。

変更点と市民サービスへの効果

変更点

●室の廃止
相良・榛原の両庁舎に同等の機能を持つたために設置していた室（都市建設室、産業経済室、市民生活室、出納分室、健康福祉室、水道室、地域振興室）を廃止し、市役所の組織を簡素化します。

●お客様窓口センターの設置

市役所の各種窓口サービスを集約した「お客様窓口センター」を相良庁舎、榛原庁舎それぞれに設置し、住民異動に関する窓口を一元化します。

そこには住民異動に関する届け出や申請などを一ヵ所で済ませる「市民サービススタッフ」を配置するほか、今回廃止する室で行っていた各種届け出や相談などの業務を一ヵ所で取り扱う「地域づくりスタッフ」を配置します。

今後の組織の課題

本紙8月5日号で説明をさせていただきましたが、現在の分庁方式（市役所庁舎が二つに分かれていること）は、市民が相良・榛原のどちらの庁舎に出掛けても同じように用事が済むように導入されました。反面、市職員の庁舎間移動にかかる経費や備品を同じように配備しなければならないなど、非効率な面があります。これらについては、市民の皆さんから改善のご意見などをいただいているいます。

これらの非効率な面を取り除きながら市民サービスを向上させ、行政改革を進める上で効率的で簡素な行政組織にするため、今回の新しい組織にすることとしました。

効果

- 住民異動に伴う届け出や証明書発行などが一ヵ所で行えます

市役所への届け出や証明書発行などを、「市民サービススタッフ」が一括してお受けします。

これにより、例えば引っ越しの際、今まで転入届は市民課、子どもの転校手続きは教育総務課、水道の開栓は水道課と、それぞれの届け出をするために複数の窓口を移動しなければなりませんでしたが、これからはその面倒な移動がなくなります。

また、専門的なご相談などは、「地域づくりスタッフ」が対応します。

効率的で簡素な組織とし、市民にとって利用しやすい市役所にしていきます。

* その庁舎に本課がある場合、届け出や相談は直接、本課で受け付けます。

* 健康・福祉に関する届け出やご相談は、今までどおり、相良庁舎では「お客様窓口センター」で健康福祉スタッフが、榛原庁舎では「総合健康福祉センターさんか」で担当職員がお受けします。

* 現在、相良地域、榛原地域に分け、それぞれの庁舎で管理している土地台帳や公図は、相良庁舎に一元化されます。榛原庁舎では、「地域づくりスタッフ」を通して土地台帳、公図の内容を確認することができますが、土地台帳の閲覧、公図の写し、端数証明、原本証明は対応できません。その場合は、相良庁舎にお越しいただくことになります。

* 「スタッフ」とは、管理職と一般職、あるいは係や担当業務といった枠組みにとらわれず、窓口サービスを提供する職員グループの呼称です。



新しい市役所の組織

相良庁舎

4階	議会事務局
3階	教育総務課 学校教育課 社会教育課 スポーツ振興課 地域づくりスタッフ（防災交通担当）
2階	農林水産課 お茶振興課 商工観光課 都市整備課 建設課
1階	環境課 市民課 出納室 お客様窓口センター

住民異動や税務、水道、健康・福祉などに関する届け出・証明書発行は「市民サービススタッフ」「健康福祉スタッフ」がお受けします。
また、自治会、交通・防災などのご相談は、「地域づくりスタッフ」がお受けします。

相良保健センター

1階	健康福祉スタッフ
----	----------



* 「税務課」は相良庁舎から榛原庁舎へ、「スポーツ振興課」は榛原文化センターから相良庁舎へそれぞれ移動します

10月2日 新しい市役所電話番号表を 新聞折り込みします

牧之原市ホームページからもダウンロードできます

<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

●問い合わせ 管理課行政係 ☎ (23) 0050

榛原庁舎

6階	監査委員事務局
5階	企画開発課 情報発信課 秘書政策課
4階	財政課 管理課 防災局
3階	空港対策課 税務課
2階	お客様窓口センター

* 玄関は2階になります

就業改善センター（榛原庁舎東側）

1階	水道課
----	-----

榛原文化センター

1階	社会教育課文化センター係
----	--------------

総合健康福祉センターさんか

1階	福祉企画課 子育て支援課 高齢者支援課 健康づくり課
----	-------------------------------



市内を走る貴重な公共交通機関 「路線バス」を考えよう



9月20日は
バスの日

牧之原市内を走る路線バス



- ①特急静岡御前崎線（——の路線）
相良営業所や静波海岸入口と新静岡を結ぶ路線。
 - ②藤枝相良線（——の路線）
相良営業所や静波海岸入口と藤枝駅南口を往復する路線。
 - ③初倉線（……の路線）
静波海岸入口と島田駅、島田市民病院を結ぶ路線。
 - ④御前崎線（——の路線）
御前崎市内を経由して菊川駅とを結ぶ路線。
 - ⑤萩間線（——の路線）
国道473号線を経由して、相良営業所と金谷駅を結ぶ路線。小学生が牧之原小や萩間小への通学に利用。**自主運行バス路線**。
 - ⑥勝間田線（……の路線）
県道榛原金谷線を経由して、静波海岸入口と金谷駅を結ぶ路線。切山に住む小学生が、勝間田小への通学に利用。**自主運行バス路線**。
 - ⑦鬼女新田線（……の路線）
相良営業所を発着点に、須々木原、鬼女新田を循環する路線。循環する沿線に住む小学生が、相良小までの通学に利用。**自主運行バス路線**。



市民の意見を反映した コミュニティバス導入を フォーラムまきのはら 大石哲生 さん

市民・行政などがさまざまな課題について一緒に話し合う「フォーラムまきのはら」の健康福祉グループメンバーとして、コミュニティ「Fについて話し合い」をしています。

これまで、市内の交通実態やほかのまちの事例などを学習した結果、老若男女、障害のある方、子育て中のお母さんなど、市民それぞれの実情によって、バスへの要望・期待がさまざまであることが分かりました。

「市民の、市民による、市民のためのバス」となるよう、既存の路線バスを生かしながらいろいろな考え方や立場の市民の意見を反映したコミュニティバス導入を話し合っていきたいと思います。



不審者や交通事故の
心配からず安心

全校児童 188 人のうち、実に 53 人が路線バスで通学しています。学区が南北に広く、小学生の足で東萩間や西萩間から歩いて通うのは困難なためです。

この地域に住む児童が登下校する際には、子どもたちが乗り降りするバス停付近で近所の人たちが交通立哨をしてくれたり、バスの運転手さんが何かと配慮をしてくれるようで、学校として大変助かっています。

路線バスで通うことで、その児童には不審者や交通事故などへの心配がかかる安心できます。きっと、バス通学の児童を持つご家族も、同じような思いで子どもたちを学校へ送り出していると思います。

物之原市で走らせている
路線バスがある!?

近年、自家用車は「一家に1台」ではなく、「2台」「3台」の時代になりました。このため、路線バスの利用者は減少し、廃線となった路線も少なくありません。しかし、車を運転できない高齢者や子どもたちなどにとって、路線バスは日常生活に欠かせない交通手段であり、特に電車の走らない牧之原市にとって、路線バスは「貴重な公共交通機関」なのです。「路線バス」について考えてみませんか。

市内各路線バス

渋滞緩和・交通事故減少も

住民の意見を反映した
コミュニティバスを検討

[表1] 牧之原市の自主運行バス路線の実績

路線名	乗客数(1日平均)	収入額(①)	運行経費(②)	欠損額(②-①)	市補助金額
萩間線	10万1,893人(約279人)	2,131万円	3,916万円	1,785万円	697万円
勝間田線	3万6,052人(約99人)	521万円	1,960万円	1,439万円	705万円
鬼女新田線	4,756人(約23人)	48万円	53万円	5万円	3万5,000円

- *データは平成16年度の実績。①、②および市補助金額は、千円以下を切り上げ。
- *各路線とも、欠損額から県の補助を除いた残額を、路線の通過する自治体が通過する距離に応じて補助金を支出している。
- *乗客数の1日平均は、年間乗客数を365日で除して算出。なお、鬼女新田線は学校行事などに合わせて運行されるため、平成16年度の運行日数203日で除して算出。

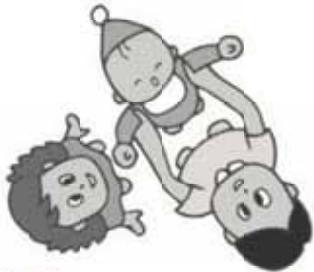
市民の皆さんの意向をくじ
たルートやタイヤなど)を検討
し、「住民」一団に沿った傳
達」を実施していくものか。
導入に向かって、今後も市民
の皆さんのが意見を伺っていく
きみす。

「路線バス」は、バス会社が走らせているだけじゃない！？



10月1日から

しづおか子育て優待カード制度が始まります



対象者

18歳未満の子どもを同伴した保護者または妊娠中の方

事業の内容

市内の18歳未満のお子さんを持つご家庭と妊娠中の方に、市から1枚ずつカードと市内協賛店舗や協賛施設の一覧表を9月下旬に配布します。

協賛いただいている店舗や施設では、オリジナルステッカーが掲示してあります。配付する一覧表で、どの店舗や施設でどのような特典が受けられるかを確認できます。

市外の利用できる店舗や施設については、県のホームページ(<http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-07/>)に掲載されます。

特典の例

〇〇日は全商品5%引き、ポイント2倍、〇〇円以上の購入で記念品贈呈など

カードの有効期限

平成18年10月1日～平成22年3月末日

問い合わせ

牧之原市子育て支援課子育て支援係 ☎(23)0073

静岡県企画部調整室 ☎054(221)2037



【協賛店舗等用ステッカー】
このステッカーガある店舗などで特典が受けられます。

第1回 牧之原市文化講演会



講師
三遊亭宗太郎 謩匠

日 時：11月27日(月) 午後7時～
会 場：相良史料館ホール
演 題：「笑いある人生」

●問い合わせ
社会教育課芸術文化係 ☎(53)2649

～聴講券を販売します～

販売日時：9月26日(火) 午前9時～午後5時
販売会場：相良史料館、相良公民館、榛原文化センター
聴講料：1,000円
定員：380人（定員になり次第、締め切り）
*9月27日以降は社会教育課（市役所相良庁舎）でも販売します。
*牧之原市在住・在勤の方に限ります。
*電話での申し込みはできません。
*第2回は来年2月に榛原文化センターで開催予定

男女共同参画社会とは…

家庭では…

家族の一員として積極的に家事や子育て、介護などに参画し、バランスのとれた生き方を実現すること。



地域では…

大人や子ども、高齢者、若者も、誰もが地域の一員として、住みよいまちづくりに貢献していくこと。



学校では…

性別にとらわれず、お互いの個性を尊重し協力し合い、自分らしさを大切にすることで、自立心が育まれる。



職場では…

男性にとっても女性にとっても、働きやすい職場環境が確保され、企業活動も活発化されること。



近年、少子高齢化の進行や家族形態の多様化など、さまざまに社会情勢が変化しており、その変化に対応していく上で「男女共同参画社会」の実現が求められています。「男女共同参画社会」とは、男女が性別にとらわれずに個性や能力を十分に發揮し、学校、牧之原市では、この社会の実現に向けて、市民の皆さんと話し合いを行い、「男女共同参画プラン」を策定していきます。

一人ひとりがしあわせを実現するために

男女共同参画社会の実現を目指して

●問い合わせ 企画開発課企画係 ☎(23)0040
どなたでも参加できます
皆さん、お誘い合わせの上、お越しください

コーディネーター

▶夏目 智子さん
(前県交流会議代表・前県地女連会長)

パネリスト

▶西原市長
▶山崎 泰さん (牧之原中学校教頭)
▶竹内 みち子さん (市社会福祉協議会)
▶赤堀 節子さん (ハイナン農協女性部長)
▶鈴木 博之さん (フォーラムまきのはら)

ひとひと 男と女のフォーラム

「21世紀をどう生きるか」をテーマに、「生きがいづくり・居場所づくり・地域づくり」についてのパネルディスカッションを行います。

- 日 時 9月30日(火)
午前9時30分～午後1時15分
- 会 場 榛原文化センター3階大会議室
- 申込期限 9月29日(金)
- 申込先・問い合わせ
榛原文化センター ☎(23)0092

まきのはら 健康カレンダー 10月

各種相談

内容	期日	時間	会場	問い合わせ
消費生活相談	毎週水曜日	9:00~12:00	市役所相良庁舎3階第1会議室	商工観光課商工振興係 ☎(53)2623
	11日(水)、25日(水)	9:00~12:00	市役所樺原庁舎2階第1相談室	
心配ごと相談	11日(水)	9:00~11:30	老人会館会議室(相良)	社会福祉協議会 ☎(52)3500
	25日(水)	9:00~11:30	老人福祉センター相談室(樺原)	社会福祉協議会 ☎(22)5187
法律相談	4日(水)	10:00~15:00	老人会館会議室(相良)	社会福祉協議会 ☎(52)3500
	18日(水)	10:00~15:00	老人福祉センター相談室(樺原)	社会福祉協議会 ☎(22)5187
結婚相談	14日(水)	9:00~11:30	老人会館会議室(相良)	社会福祉協議会 ☎(52)3500
	28日(水)	9:00~11:30	老人福祉センター相談室(樺原)	社会福祉協議会 ☎(22)5187
行政相談	4日(水)	10:00~15:00	老人会館会議室(相良)	社会福祉協議会 ☎(52)3500
	18日(水)	10:00~15:00	老人福祉センター相談室(樺原)	社会福祉協議会 ☎(22)5187
介護相談	23日(金)	9:00~12:00	総合健康福祉センターさざんか相談室	高齢者支援課 ☎(23)0075
年金相談	3日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	市役所樺原庁舎2階相談室	市民課国保年金係 ☎(53)2603
	16日(金)	10:00~12:00 13:00~15:00	市役所相良庁舎3階第1会議室	
土曜日の相談	14日(土)、28日(土)	13:30~16:00	相良公民館	相良公民館 ☎(52)1021

*「心配ごと相談」は、民生委員と司法書士が対応します

◆「法律相談」は、弁護士と行政相談員、人権擁護委員が対応します

10月

こども

講座・健診・相談・接種	期日	時間	会場	対象	持ち物
母子健康手帳の交付(妊娠健康相談)	2日(月)、16日(月)、30日(月)	9:00~11:00	総合健康福祉センターさざんか	妊娠	妊娠届出書
	23日(金)	9:00~11:00	相良保健センター		
パパママおめでた講座	14日(土)、28日(土)	9:30集合	総合健康福祉センターさざんか	妊娠(定期の人)とその夫	母子健康手帳、バスタオル
離乳食教室	10日(水)	9:30集合	総合健康福祉センターさざんか	4~12ヶ月児の希望者(要予約)	母子健康手帳
1歳児健康相談	12日(水)	9:00~10:00	総合健康福祉センターさざんか	平成17年9月、10月生まれ	アンケート、母子健康手帳
1歳6か月児健診*	19日(水)	9:00~10:00	総合健康福祉センターさざんか	平成17年2月、3月生まれ	アンケート、母子健康手帳
2歳児歯科健診	10日(水)	13:00~14:00	総合健康福祉センターさざんか	平成16年9月、10月生まれ	アンケート、母子健康手帳
2歳6か月児歯科健診	17日(水)	13:00~14:00	相良保健センター	平成16年3月、4月生まれ	アンケート、母子健康手帳
3歳児健診*	26日(木)	9:00~10:00	相良保健センター	平成15年8月、9月生まれ	アンケート、母子健康手帳、尿
3歳6か月児・4歳児歯科相談	18日(水)	9:00~10:00	相良保健センター	平成15年3月、4月生まれ 平成14年9月、10月生まれ	アンケート、母子健康手帳
こども相談	4日(水)	9:00~11:00	総合健康福祉センターさざんか	乳幼児	母子健康手帳
	6日(金)	9:00~11:00	相良保健センター		
のびのび子育て井戸端会議	17日(水)	10:00~11:30	老人会館(相良)	入園前の子どもとその親	水筒 *参加費あり
	31日(水)	10:00~11:30	老人会館(相良)		
三種混合予防接種	18日(水)、26日(水)	13:00~14:00	相良保健センター	牧之原市母子健康カレンダーをご覧いただきか、健康づくり課へお問い合わせください。	母子健康手帳、予診票、体温計
	24日(水)	13:00~14:00	総合健康福祉センターさざんか		
BCG予防接種	3日(水)	13:00~14:00	総合健康福祉センターさざんか	平成18年6月生まれ	母子健康手帳、予診票、体温計
	2日(金)、5日(水) 12日(水)、13日(水) 23日(水)、31日(水)	13:00~14:00	相良保健センター		
ポリオ予防接種	6日(金)、11日(水) 17日(水)、25日(水) 27日(水)、30日(水)	13:00~14:00	総合健康福祉センターさざんか	牧之原市母子健康カレンダーをご覧いただきか、健康づくり課へお問い合わせください。	母子健康手帳、予診票、体温計

*1歳6か月児健診と3歳児健診は、満年齢に達しないと受診できません

問い合わせ先 ■のびのび子育て井戸端会議…社会福祉協議会 ☎(52)3500 ■そのほか…健康づくり課健康づくり係 ☎(23)0025

入札結果の公表

工事名: 平成18年度 地方道路交付金事業

市道須々木大溝線改良舗装工事

予定価格: 6,700万円 落札価格: 6,550万円

落札業者: 共和建設㈱

担当課: 建設課

工事名: 平成18年度 部ヶ谷橋改築工事

予定価格: 7,550万円 落札価格: 7,450万円

落札業者: 相良建設㈱

担当課: 建設課

あとな

内容	期日	時間	会場	問い合わせ
総合健康相談・認知症予防相談	3日(水)、11日(水)、31日(水)	9:00~11:00	総合健康福祉センターさざんか	総合健康相談・認知症予防相談とも要予約 健康づくり課健康づくり係 ☎(23)0025
	10日(水)、24日(水)	9:00~11:00	相良保健センター	
エイズ即日検査	5日(水)	18:00~20:00	中部健康福祉センター(藤枝市)	要予約、費用無料、匿名制 中部保健所健康増進課 ☎054(644)9273
	19日(水)	9:00~11:40		
精神保健相談・酒害相談	13日(金)	13:30~	中部健康福祉センター(藤原分庁舎)	要予約 中部保健所藤原分庁舎 ☎(22)1151
	骨髓ドナー登録会	3日(水)、17日(水)		

～各種検診・診査を行っています～

婦人科検診、基本健康検査、基本健康診査(介護予防健診)に申し込みをしている方には個人通知をします。

また、申し込みをしていない方でも、これらの検診・診査を受診できます。詳しく述べてください。 ☎(23)0025

10月の 休日当番医

*当番医は、やむを得ず変更することがあります。
事前にご確認ください。
*休日当番医は、急病者などの受け入れを目的としています。通常の診療を目的に来院することはおやめください。

	開業医(樺原・吉田地区)	開業医(相良・御前崎地区)
1日(日)	川田医院 ☎(32) 0154	藤原整形外科 ☎(58) 0431
8日(日)	小田原産婦人科医院 ☎(32) 5773	廣瀬医院 ☎(52) 0006
9日(日)	赤堀整形外科医院 ☎(22) 0117	中村医院耳鼻咽喉科歯科 ☎(52) 0434
15日(日)	加藤内科医院 ☎(32) 0701	座光寺医院 ☎(63) 3206
22日(日)	三輪クリニック ☎(32) 7300	田形内科医院 ☎(52) 5320
29日(日)	こどもクリニックあおかわ小児科 ☎(32) 6789	あかほり産科婦人科 ☎(52) 5555

*樺原総合病院の救急外来については、直接お問い合わせください。 ☎(22)1131

市の人口・世帯数

●人口…50,797人(前月比-8)

[内訳] 男性…24,988人

女性…25,809人

●世帯…15,197人(前月比+16)

●外国人口…2,077人

(前月比-42)

[内訳] 男性…1,079人

女性…998人

(8月31日現在)

樺原文化センター 来月の催しもの

●樺原地区教育協会 南地域小学校音楽発表会

・期日 10月12日(水)

・開演時間 午前の部 9:30~

午後の部 13:30~

・入場料 無料

・問い合わせ 萩間小学校・松本 ☎(54)0020

●キングスパーク愛好会

チャリティーカラオケ大会

・日時 10月21日(水) 開演 18:00

・入場料 無料

・問い合わせ キングスパーク愛好会・西井 ☎(27)2469



野外ライブで盛り上がる観客

毎回、地域住民が運営に携わっていながら、チケット販売などは地元の飲食店やサーフショップなどが協力するなど、手作りのイベントとして親しまれています。

今回、「Leyona（レヨナ）& Spina-BILL（ペントナール）」によるコンサートが開催されました。3500人の観客がコロナバンの奏でる音楽に盛り上がりました。

また翌27日には、前日の観客や出演者ら総勢400人でさがらサンビーチの清掃活動を行い、2台分のごみを拾い集めました。

わだいのひろば

海を愛する人々で地域貢献 野外ライブやビーチクリーン活動

『WINDBLOW'06』

夏の野外ライブフェスティバル「WINDBLOW'06」が、8月26日㈯にさがらサーフサイドパークで開かれました。

海を愛するサーファーやミュージシャンなどが地域に貢献しようと開いているこのフェスティバルは今回で4回目。

毎回、地域住民が運営に携わっていながら、チケット販売などは地元の飲食店やサーフショップなどが協力するなど、手作りのイベントとして親しまれています。

今回、「Leyona（レヨナ）& Spina-BILL（ペントナール）」によるコンサートが開催されました。3500人の観客がコロナバンの奏でる音楽に盛り上がりました。



リハビリのお手伝いをする秋原さん

このうち、相良中学校2年の秋原大介さんは、昨年から週1回のペースで相良清風園デイサービス施設利用者のリハビリのお手伝いなどを行っています。「顔や名前を覚えてくれてうれしいです。利用者の皆さんのが喜んでくれてとても励みになります」と秋原さんは笑顔で語ってくれました。

今後、この活動は市内全域で展開していく予定だ。

ボランティア活動を通じ 思いやりの心を育てよう

『牧之原市青少年ボランティア活動』

これは、思いやりの心や模範意識を育んでもらうと平成14年度から取り組んでいるもので、社会福祉施設での作業の手伝いや市内で行われる各種イベントの運営補助などを実行しています。

このうち、相良中学校2年の秋原大介さんは、昨年から週1回のペースで相良清風園デイサービス施設利用者のリハビリのお手伝いなどを行っています。「顔や名前を覚えてくれてうれしいです。利用者の皆さんのが喜んでくれてとても励みになります」と秋原さんは笑顔で語ってくれました。

今後、この活動は市内全域で展開していく予定だ。



ホームステイで学んだことを報告する生徒

海外でのホームステイ 家族の温かさや大切さを再認識

『中学生海外研修事業報告会』

山崎(じ)じも教育振興財団では、中学生海外研修事業として、7月29日から8月7日までオーストラリアのブリスベンでホームステイを行い、この事業に参加した20人の生徒たちによる報告会が、8月28日に市役所相良庁舎で行われました。

この事業は、海外でのホームステイを通して異なる文化や生活様式を体験し、国際理解を深めるなどを目的に行われたもので、市内三つの中学校から参加した生徒が2人1組となりホームステイを経験しました。

報告会では、同財団関係者や保護者を前に生徒たちが日本との文化や習慣の違いに驚き、また日本の素晴らしさや家族の温かさ、大切さを再認識したとの感想を発表しました。